

第 8 回 有 田 地 域 等 に お け る 大 規 模 氾 濫 減 災 協 議 会

開催日時：令和4年2月21日（月） 15：30～17：00

会議方式：WEB 会議方式

【出席者】

中阪かつらぎ町長、平野高野町長、西岡広川町長、中山有田川町長、
嶋田経営管理部長（望月有田市長代理）、上野山総務課主事（上山湯浅町長代理）
渡辺和歌山森林管理署長、久保田和歌山水源林整備事務所長、
島田防災管理官（石井和歌山地方気象台長代理）、
和歌山県〈総務部〉防災企画課 貴志副主査（福田危機管理局長代理）、
和歌山県〈農林水産部〉松浦農林水産政策局長、
森林整備課 森川副課長（泉森林・林業局長代理）、
和歌山県〈県土整備部〉太田河川・下水道局長、
都市政策課 上田班長（星加都市住宅局長代理）、
港湾漁港整備課 米地副課長（山岸港湾空港局長代理）、
和歌山県 南木伊都振興局長、山野井有田振興局長
（オブザーバー）
近畿地方整備局 河川部 林地域河川調整官、
関西電力株式会社 再生可能エネルギー事業本部 田辺水力センター 村上所長代理

協議会開催にあたって

有田振興局長より「今回の協議会では、広川流域治水プロジェクト(案)や、有田地域の減災に係るこれまでに取り組んだ成果の報告、第2期取組方針（案）について協議するので、各構成機関の忌憚のない意見と活発な議論をお願いしたい」と挨拶し、意見交換を行った。

議 事 等

- (1) 令和3年度の出水対応について、事務局より説明を行い、内容の確認を行った。
- (2) 広川流域治水プロジェクト(案)について、事務局より各プロジェクト(案)を説明し、プロジェクト(案)は承認された。
- (3) H30～R3の有田地域の減災に係る取組方針(第1期)について、事務局よりこれまでの取組内容に関する実施状況の説明を行い、その後各構成機関からこれまでに取り組んだ事例の発表を行った。
- (4) R4～R8の有田地域等の減災に係る取組方針(第2期)(案)について、事務局より今回新たにとりまとめた取組方針(第2期)(案)を説明し、その後、各構成機関から第2期で取り組んでいく特筆事例について発表を行い、取組方針(第2期)(案)は承認された。
- (5) 今後のスケジュールについて、事務局より説明を行い、内容の確認を行った。

○近畿地方整備局より、多段階浸水想定区域図に関し、令和4年度水管理・国土保全局の予算が参考になることや、先行している滋賀県では地先の安全度マップを作成している事例、令和4年度にガイドライン策定のための検討会が開催されることについての情報提供があった。

○最後に河川・下水道局長より、今回の協議会で承認された流域治水プロジェクトや取組方針は、県や各市町など各構成機関が連携して、情報を共有しながら進めて行くことが大切であるため、引き続き協力していくことをお願いし、閉会となった。

